

公 表 日

令和元年 7月10日

様式6-1

契約の内容

契約年月日	令和 元年 7月10日
契約業者名	(株) 建設技術研究所 九州支社
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
業務の名称	令和元年度有明海流域別下水道整備総合計画検討業務
納入場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業務種別	土木関係建設コンサルタント業務
業務概要	計画準備 1式、現況汚濁負荷量・現況汚濁解析の精度向上 1式、将来汚濁負荷量の算定 1式、将来汚濁解析 1式、許容負荷量の検討 1式、会議資料作成 1式、報告書作成 1式、打合せ協議 1式
納期(自)	令和 元年 7月11日
納期(至)	令和 2年 2月28日
契約金額	23,903,000円(税込み)

契約理由書

1. 業務件名 令和元年度有明海流域別下水道整備総合計画検討業務
2. 履行場所 国土交通省 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名 2-4-12 (CTI 福岡ビル)
会社名：株式会社 建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、「有明海流域に係る下水道整備総合計画に関する基本方針」の見直しに向け、将来汚濁負荷量の解析を行い、許容汚濁負荷量の検討等をおこなうものである。
 - 2) 業務の内容
計画準備 1 式、現況汚濁負荷量・現況汚濁解析の精度向上 1 式、将来汚濁負荷量の算定 1 式
将来汚濁解析 1 式、許容負荷量の検討 1 式、会議資料作成 1 式、報告書作成 1 式
打合せ協議 1 式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 14 者が入手（ダウンロード）し、2 者から参加表明書が提出され、2 者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち 2 者を技術提案書の提出者として選定し、2 者から技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。
特に評価テーマの「将来の負荷量の変化を捉えた上での、実現性のある基本方針の見直しに向けての着眼点」に対する技術提案では、地域特性の与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、裏付ける類似実績等が明示されていて、優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
企画部 企画課長